

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【桜山中学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	(1) 自ら課題を見だし、より良い解決の学びを深めようとする資質・能力 (2) 自分に合う学びを選び、手ごたえを得て学びを改善できる資質・能力
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	(1) 単元導入時に前単元とのつながりや本単元との位置付けを生徒自身による説明や対話を通して確認する活動の実施【各単元の導入で1回】 (2) ポートフォリオ等を用いて、できるようになったこと、理解が深まったこと、自分に合った学び方を整理し、次の学習への生かし方を記述する振り返りの実施【単元末で1回】

ざらざら(構円)

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	
↓		
今年度の成果と 次年度の課題		

- ①結果分析(管理職・学年主任等)
 - ②詳細分析(学年・教科担当)
 - ③分析共有(児童生徒の実態把握)
- 結果提供(2月)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		

- ①学校全体での取組
- ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用
- ③調査問題を活用した授業

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		

- ①学校全体での取組
- ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用
- ③中間評価を経た取組
- ④調査結果を活用した授業

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	
↓		
学力向上策の 見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

教育研究所